

(仮称)北島山七丁目緑地 みんな考える緑地づくりフォーラム

100年後も地域の誇りとなる緑地をめざして

令和8年8月23日(日)
13:00~15:00 @ 島山区民センター

第2部



保坂氏

みんな考える緑地フォーラムにあたり、
みどり33 ⇒ 2032年(前25%)
来年度45周年 減らさないで残したい

あきあきのみどり ⇒ 相模川の自然環境が
分割されている(公園が分断されている)を
北島山七丁目緑地は岩崎学生寮のみどりが残る
生きものや豊かな環境を地域の誇りとして残したい
議論をまとめた。すばらしい木や大の樹木が残る
学生のみどりの数で基本計画が策定した。

人の手によって残すこと。住民との協働で100年後に残る
設計には、ランドスケープデザインの平賀さん
藤村さんが関わってほしい。



津田氏

計画について
岩崎学生寮の保存の地域の声を受けて
緑地として保全するはじまりになった。
また、また樹林地が形成されている
多様な生き物が生息している

本日の進行をします。
緑地の魅力をあつめて
島山の魅力をあつめて
関心しています!

宮地氏
パートナー

参加と協働による
緑地づくり

コンセプト
地域に寄り添った緑地

5つの基本方針

- 土地の歴史・風景の保全
- みどりの保全・創出
- 生物多様性の保全
- 活動・協働の場の創出
- みどりとつながる防壁・残壁

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

日本女子大学
中丸研究室

自分たちのまちづくり企画を
行う! 高尾山
親子で楽しむ 教材開発

緑地での取り組み
「緑地ビラ」
「ようせい」
「干草の山」
「何種類かの虫を育てる」
「夢中に没頭する」
「夢中に没頭する」

高度に人が入る
ことが大事なのを
実現

10年以上も隣に
いて、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう
に、緑地が
残るよう

自然の中の間を
自由に歩ける
空間を
実現

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用

緑地を
活用